

平成 30 年 11 月 6 日

九州百貨店・スーパー販売動向

(平成 30 年 9 月分速報)

1. 概況

(1) 百貨店・スーパーの販売動向

①全店（百貨店 19店舗、スーパー 410店舗、計 429店舗）

9月の百貨店・スーパー販売額は1,151億円、前年同月▲0.4%の減少（2か月ぶり）となった。百貨店は372億円、同+1.4%の増加（2か月連続）、スーパーは779億円、同▲1.2%の減少（2か月ぶり）となった。

(単位：百万円、%)

	合 計		百貨店		スーパー	
	販売額	前年同月比 全店 (既存店)	販売額	前年同月比 全店 (既存店)	販売額	前年同月比 全店 (既存店)
九州計	115,082	▲ 0.4 (▲ 1.1)	37,170	1.4 (1.4)	77,911	▲ 1.2 (▲ 2.3)
全国	1,513,593	1.1 (0.4)	460,009	▲ 3.8 (▲ 2.6)	1,053,584	3.5 (1.7)

②既存店

合 計	前年同月比	▲1.1%の減少（2か月ぶり）
百貨店	同	+1.4%の増加（2か月連続）
スーパー	同	▲2.3%の減少（7か月連続）

(2) 百貨店・スーパーの業態別動向（全店ベース、前年同月比）

①百貨店（+1.4%）

「衣料品」が+0.2%、「飲食料品」が▲2.0%、「その他」が+6.5%。

「飲食料品」の動きが鈍かったものの、「衣料品」に動きがみられ、「その他」の動きもよかったことから、全体としては2か月連続の増加となった。

②スーパー（▲1.2%）

「衣料品」が▲7.1%、「飲食料品」が▲1.5%、「その他」が+2.8%。

「衣料品」、「飲食料品」の動きが鈍く、「その他」に動きが見られたものの、全体としては2か月ぶりの減少となった。

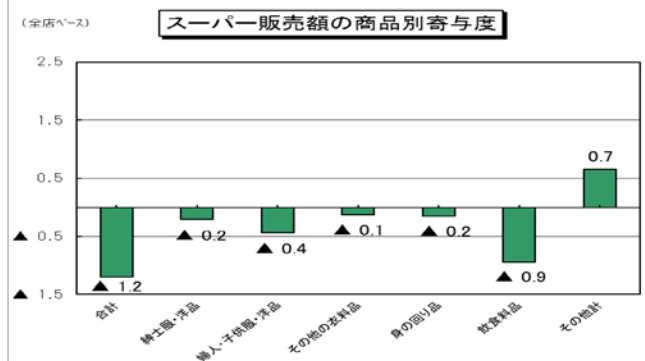
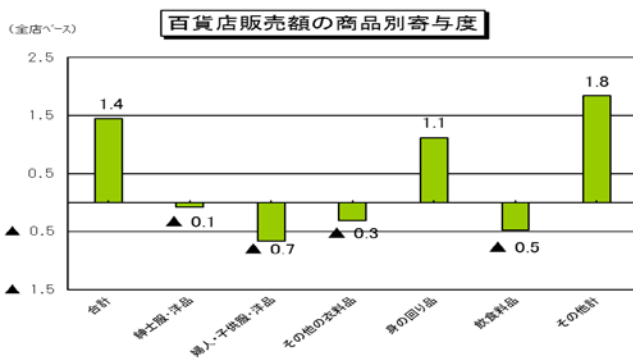
(単位：百万円、%)

	合 計		百貨店		スーパー	
	販売額	前年同月比 全店 (既存店)	販売額	前年同月比 全店 (既存店)	販売額	前年同月比 全店 (既存店)
九州計	115,082	▲ 0.4 (▲ 1.1)	37,170	1.4 (1.4)	77,911	▲ 1.2 (▲ 2.3)
衣料品	27,438	▲ 2.5 (▲ 2.2)	17,887	0.2 (0.2)	9,552	▲ 7.1 (▲ 6.5)
飲食料品	57,491	▲ 1.6 (▲ 2.0)	8,216	▲ 2.0 (▲ 2.0)	49,275	▲ 1.5 (▲ 2.0)
その他	30,152	4.1 (1.8)	11,067	6.5 (6.5)	19,085	2.8 (▲ 0.9)

【注】 販売額は、新規店舗を含む全ての店舗（全店）での数値である。九州計の数値はH11年から沖縄を含む。

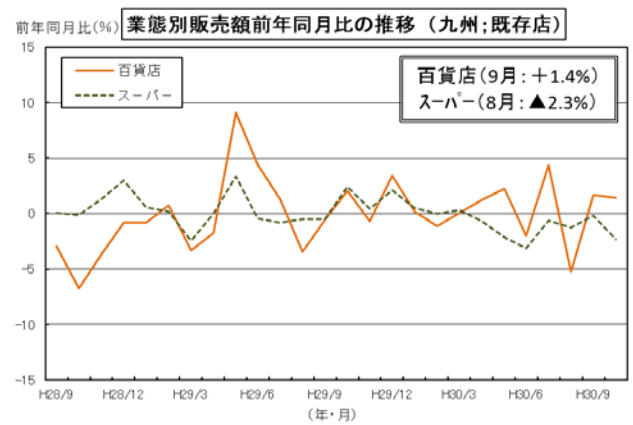
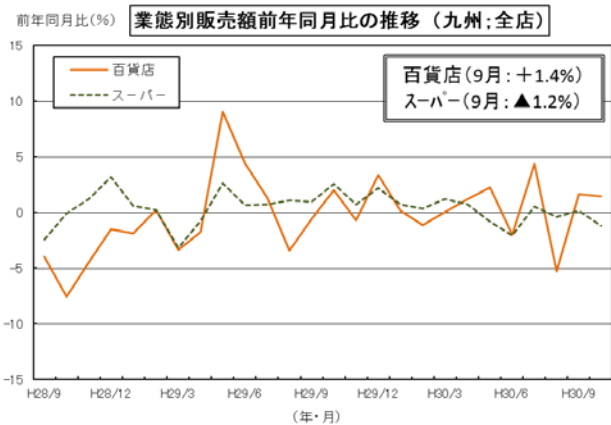
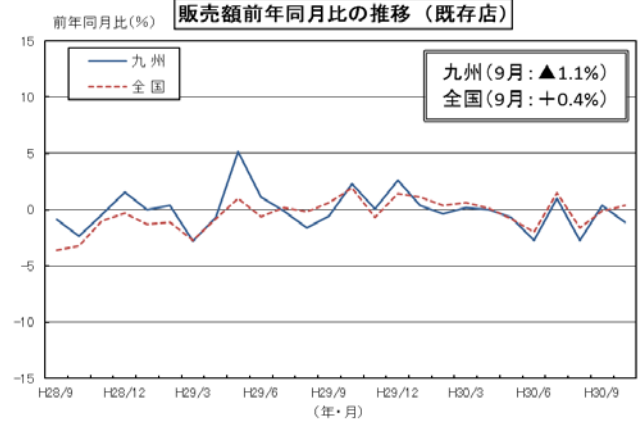
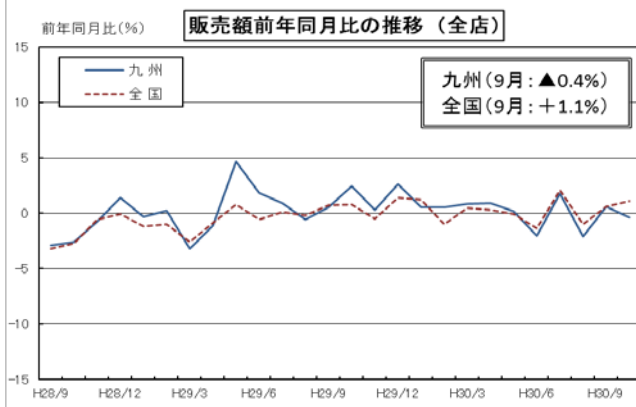
2. 管内の主な商品の動き

	品 目	寄与度 (全店)	主 な 動 き (全店)	前年同月比(%)	
				全店	既存店
百貨店	合計	1.4	台風や天候不順で入店客数が減少したものの、土日祝日の日数が前年より2日多かったこと、高額品や化粧品などの動きが引き続き好調だったことなどから、2か月連続で前年を上回った。	1.4	1.4
	衣料品計	0.1	中旬以降の気温低下でコート等の秋冬物に動きが見られたほか、ラグジュアリーブランドが引き続き好調だったことから、2か月連続で前年を上回った。	0.2	0.2
	紳士服・洋品	▲ 0.1	コートなどの秋物商品に動きがみられたものの、ネクタイや靴下の動きが鈍く、3か月連続で前年を下回った。	▲ 1.2	▲ 1.2
	婦人・子供服・洋品	▲ 0.7	ワンピースやジャケットに動きがみられたものの、ミスエ向け衣料等の動きが鈍く、3か月連続で前年を下回った。	▲ 2.7	▲ 2.7
	その他の衣料品	▲ 0.3	寝具や呉服等の動きが鈍く、10か月連続で前年を下回った。	▲ 11.7	▲ 11.7
	身の回り品	1.1	ラグジュアリーブランドのハンドバッグやアクセサリが好調だったことなどから、2か月連続で前年を上回った。	7.2	7.2
	飲食料品	▲ 0.5	野菜の相場高などによる単価の上昇がみられたものの、前年のプロ野球チームの優勝セールなどの反動に加え、台風などで入店客数が減少したことなどにより、2か月ぶりに前年を下回った。	▲ 2.0	▲ 2.0
	その他計	1.8	化粧品の動きが良かったことに加えて、時計や宝飾・貴金属等の高額品の動きも良かったことから、18か月連続で前年を上回った。	6.5	6.5
スーパー	合計	▲ 1.2	野菜が相場高だったことや、化粧品に動きがみられたものの、前年のプロ野球チームの優勝セールなどの反動に加え、天候不順による入店客数減少の影響等から、2か月ぶりに前年を下回った。	▲ 1.2	▲ 2.3
	衣料品計	▲ 0.9	秋物衣料を中心に全般的に動きが鈍く、10か月連続で前年を下回った。	▲ 7.1	▲ 6.5
	紳士服・洋品	▲ 0.2	ビジネス関係を中心に全般的に動きが鈍く、6か月連続で前年を下回った。	▲ 7.8	▲ 7.3
	婦人・子供服・洋品	▲ 0.4	スカート、コート等の動きが鈍く、6か月連続で前年を下回った。	▲ 6.9	▲ 6.2
	その他の衣料品	▲ 0.1	寝具等の動きが鈍く、9か月連続で前年を下回った。	▲ 10.8	▲ 10.0
	身の回り品	▲ 0.2	靴などの動きが鈍く、10か月連続で前年を下回った。	▲ 5.3	▲ 4.9
	飲食料品	▲ 0.9	野菜の相場高などによる単価の上昇がみられたものの、前年のプロ野球チームの優勝セールなどの反動に加え、天候不順による入店客数の減少などから4か月ぶりに前年を下回った。	▲ 1.5	▲ 2.0
	その他計	0.7	化粧品や医薬品などを多く扱う店舗の新店効果などにより、2か月連続で前年を上回った。	2.8	▲ 0.9



直近3か月の動向 <前年同月比%>	百貨店						スーパー					
	30年7月		30年8月R		30年9月P		30年7月		30年8月R		30年9月P	
	全店	既存店	全店	既存店	全店	既存店	全店	既存店	全店	既存店	全店	既存店
合計	▲ 5.3	▲ 5.3	1.7	1.7	1.4	1.4	▲ 0.4	▲ 1.3	0.2	▲ 0.2	▲ 1.2	▲ 2.3
衣料品計	▲ 9.8	▲ 9.8	0.2	0.2	0.2	0.2	▲ 8.3	▲ 7.7	▲ 5.1	▲ 3.7	▲ 7.1	▲ 6.5
紳士服・洋品	▲ 10.9	▲ 10.9	▲ 2.8	▲ 2.8	▲ 1.2	▲ 1.2	▲ 8.5	▲ 7.8	▲ 4.9	▲ 3.0	▲ 7.8	▲ 7.3
婦人・子供服・洋品	▲ 12.7	▲ 12.7	▲ 2.6	▲ 2.6	▲ 2.7	▲ 2.7	▲ 9.1	▲ 8.5	▲ 4.8	▲ 3.3	▲ 6.9	▲ 6.2
その他の衣料品	▲ 9.1	▲ 9.1	▲ 5.8	▲ 5.8	▲ 11.7	▲ 11.7	▲ 11.8	▲ 11.0	▲ 7.8	▲ 5.8	▲ 10.8	▲ 10.0
身の回り品	▲ 4.6	▲ 4.6	6.3	6.3	7.2	7.2	▲ 3.9	▲ 3.6	▲ 4.9	▲ 4.2	▲ 5.3	▲ 4.9
飲食料品	▲ 3.4	▲ 3.4	0.9	0.9	▲ 2.0	▲ 2.0	1.8	1.2	1.0	1.1	▲ 1.5	▲ 2.0
その他計	0.5	0.5	4.5	4.5	6.5	6.5	▲ 1.0	▲ 3.6	0.9	▲ 1.9	2.8	▲ 0.9

3. 業態別、販売額前年同月比の推移



(単位:百万円、%)

	九州 合計						百貨店						スーパー						全国 合計					
	販売額 (全店)	前年同期比		店舗数 (全店)	販売額 (全店)	前年同期比		店舗数 (全店)	販売額 (全店)	前年同期比		店舗数 (全店)	販売額 (全店)	前年同期比		店舗数 (全店)	販売額 (全店)	前年同期比		店舗数 (全店)				
		全店	既存店			全店	既存店			全店	既存店			全店	既存店			全店	既存店		全店	既存店		
平成27年	1,573,567	0.5	0.8	426	542,649	▲2.6	0.6	21	1,030,918	2.1	0.9	405	20,049,078	1.3	0.4	5,064								
平成28年	1,524,529	▲0.7	0.3	425	522,487	▲3.7	▲2.2	19	1,002,042	0.8	1.6	406	19,597,853	▲0.4	▲0.9	5,080								
平成29年	1,535,575	0.7	0.5	428	526,144	0.7	0.7	19	1,009,431	0.7	0.3	409	19,602,508	0.0	0.0	5,133								
平成27年度	1,555,803	1.7	2.1	424	536,550	▲1.5	2.0	19	1,019,253	3.2	2.2	405	19,940,043	2.7	1.8	5,058								
平成28年度	1,519,733	▲1.1	▲0.2	420	520,510	▲3.0	▲2.3	19	999,223	▲0.1	0.9	401	19,526,024	▲1.1	▲1.4	5,065								
平成29年度 R	1,537,411	1.2	0.7	428	526,201	1.1	1.1	19	1,011,210	1.2	0.5	409	19,622,279	0.5	0.5	5,127								
平成29年7~9月	381,168	0.7	▲0.1	422	124,412	▲1.0	▲1.0	19	256,756	1.5	0.4	406	4,780,175	0.7	0.7	5,093								
10~12月	428,288	1.1	1.0	425	154,455	0.9	0.9	19	273,833	1.2	1.0	409	5,352,195	0.7	0.6	5,133								
平成30年1~3月	366,057	0.5	▲0.1	428	128,385	0.0	0.0	19	237,673	0.8	▲0.1	409	4,774,263	0.4	0.4	5,127								
4~6月	361,707	▲0.1	▲0.8	428	120,721	1.5	1.5	19	240,986	▲0.8	▲2.0	409	4,725,813	0.2	▲0.4	5,173								
7~9月 P	378,554	▲0.7	▲1.2	428	122,906	▲1.2	▲1.2	19	255,648	▲0.4	▲1.2	409	4,788,867	0.2	▲0.5	5,185								
平成29年9月	115,498	2.4	2.3	420	36,640	2.0	2.0	19	78,858	2.6	2.4	407	1,496,801	1.8	1.9	5,093								
10月	124,541	0.3	0.1	419	41,502	▲0.7	▲0.7	19	83,039	0.7	0.4	409	1,588,786	▲0.5	▲0.7	5,108								
11月	131,164	2.6	2.6	421	48,856	3.4	3.4	19	82,307	2.2	2.1	409	1,671,325	1.4	1.4	5,127								
12月	172,583	0.5	0.4	422	64,097	0.2	0.2	19	108,486	0.8	0.5	408	2,092,084	1.2	1.1	5,133								
平成30年1月	129,102	▲0.1	▲0.4	423	45,613	▲1.1	▲1.1	19	83,489	0.4	0.0	408	1,682,619	0.5	0.4	5,135								
2月	110,291	0.8	0.2	426	37,321	0.0	0.0	19	72,970	1.2	0.3	409	1,456,498	0.5	0.6	5,127								
3月	126,664	0.9	0.0	425	45,451	1.2	1.2	19	81,214	0.7	▲0.7	408	1,635,146	0.3	0.1	5,127								
4月	119,620	0.2	▲0.7	426	39,890	2.3	2.3	19	79,731	▲0.8	▲2.1	409	1,556,358	▲0.1	▲0.8	5,155								
5月	121,065	▲2.1	▲2.8	428	39,909	▲2.0	▲2.0	19	81,157	▲2.1	▲3.1	409	1,566,422	▲1.4	▲2.0	5,164								
6月	121,021	1.8	1.0	428	40,923	4.4	4.4	19	80,099	0.5	▲0.6	409	1,603,032	2.1	1.5	5,173								
7月	137,163	▲2.1	▲2.7	427	47,877	▲5.3	▲5.3	19	89,286	▲0.4	▲1.3	409	1,700,166	▲1.0	▲1.6	5,186								
8月 R	126,309	0.6	0.4	428	37,859	1.7	1.7	19	88,450	0.2	▲0.2	409	1,575,014	0.6	▲0.1	5,185								
9月 P	115,082	▲0.4	▲1.1	429	37,170	1.4	1.4	19	77,911	▲1.2	▲2.3	410	1,513,593	1.1	0.4	5,185								

①販売額は、四捨五入のため内訳と合計は必ずしも一致しない。

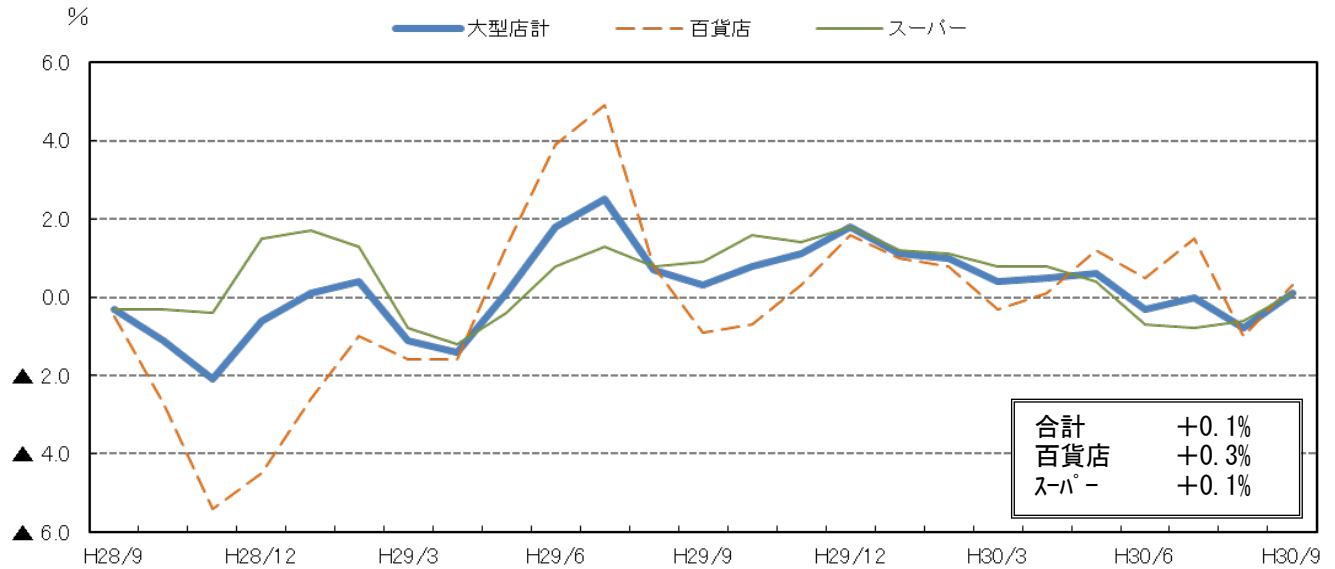
②Pは速報値、Rは確報値である。

③年・年度・四半期の店舗数の数値は、年・年度・四半期末値による。

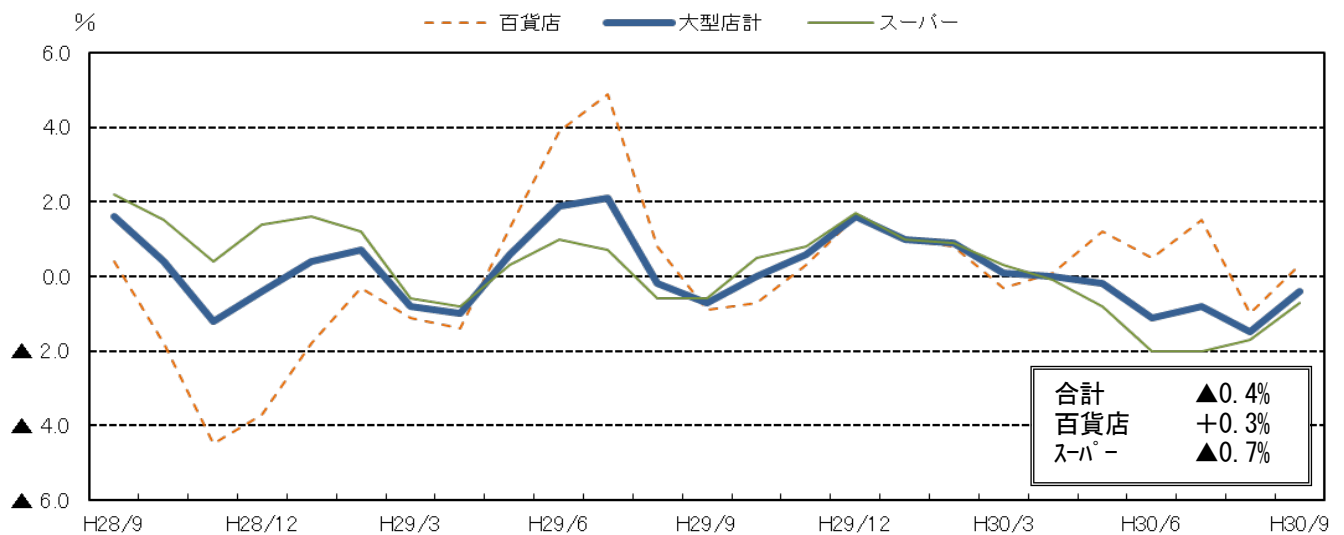
④この公表数値は、翌年の年間補正により修正される場合がある。平成29年以前の数値は年間補正済。

⑤平成25年7月及び平成27年7月に調査対象事業所の見直しを行ったため、これらに関わる前年(度、同期、同月)比増減率は、この見直しに伴うギャップを調整するリンク係数で処理した数値で計算している。

九州の百貨店・スーパー販売額業態別3か月移動平均[全店]



九州の百貨店・スーパー販売額業態別3か月移動平均[既存店]



1.調査対象について

百貨店及びスーパーとは、従業者50人以上の小売事業所のうち、次に該当する小売事業所をいう。

- (1) 百貨店；日本標準産業分類の百貨店、総合スーパー（561）のうち、(2)のスーパーに該当しない事業所であって、かつ、売場面積が特定区及び政令指定都市で3,000㎡以上、その他の地域で1,500㎡以上の事業所。
- (2) スーパー；売場面積の50%以上についてセルフサービス方式を採用している事業所であって、かつ、売場面積が1,500㎡以上の事業所。ただし、商業動態統計調査の家電大型専門店、ドラッグストア、ホームセンターの調査対象企業の傘下事業所で、調査対象となっている事業所を除く。
- (3) 九州計の数値は平成11年1月から沖縄を含む。

2.全店と既存店について

- (1) 全店；事業所の開業・廃業を考慮せず、調査時点での調査対象事業所。
- (2) 既存店；当月及び前年同月とも調査の対象となっている事業所をいい、前年同月比の算出はその事業所のみで行っている。販売額は公表されていない。
また、前年（年度、同期）比の算出は、月次の既存店の販売額の積み上げによって算出。